学習課題に対する自分の考えを,書き込み機能を持つ大型提示装置を用いてグループや学級全体に分かりやすく提示して,発表・話合いを行うことが挙げられる。学習者用コンピュータや大型提示装置を用いて,個人の考えを整理して伝え合うことにより,思考力や表現力を培ったり,多角的な視点に触れたりすることが可能となる。

# C1 発表や話合い

学習者用コンピュータを使ってテキストや動画で表現や考えを記録・共有し,何度も見直しながら話し合うことにより,新たな表現や考えへの気づきを得ることが可能となる。

## 地理分野 国際輸送について

#### 社会科

海上輸送と航空輸送のメリット・デメリットを、チームに分けて調べ、最終的に討論をする中で、お互いの関係性に気付くことができ、発見やひらめきがあった

### 気体の性質

#### 理科

実験や観察の結果を表やグラフにまとめ、比較・分類し、考察する活動を通して、自分の考えを形成する

他の班の意見をまとめて、全体交流するのに有 効活用することができた

#### 道徳・SST 自己認知スキル 自分のことをよく知ろう

特別支援

ワークシートを撮影・投影し、紹介したり、交流したりする

発表活動が苦手な生徒にとっての支援ツール となった

令和4年度 旭川市立緑が丘中学校

# 深い学び × ICT

(I)

= 深い学び合い





グループや学級全体で の発表・話合い

